



それぞれの 「今」に寄りそう 読み聞かせ

◆読み聞かせボランティアとして活動中の方へ◆

本講座では、3・4・5歳それぞれの年齢に見られる特徴をふまえ、「どのような絵本が適しているのか」「どのような読み方や語りかけが子どもの心に届くのか」を具体的に学びます。読み聞かせの場で見られる、笑い、つぶやき、沈黙といった子どもの反応に着目し、それらをどのように受けとめ、次の展開や読み方に活かしていくかについて、実演も交えながら考えます。

事前申込
必要

参加
無料

対象 子ども読書ボランティア、図書館関係者

会場 <嶺北会場>
福井県立図書館 多目的ホール
◆定員60名(先着順)

<嶺南会場>
若狭図書学習センター 研修室
◆定員15名(先着順)

講師 いとう あけみ
伊藤 明美 さん

立教大学大学院修了。日本図書館協会認定司書。1982年から33年間、千葉県浦安市立中央図書館に司書として勤務。朝日新聞「子どもの本棚」書評委員、NPO ブックスタート絵本選定委員、東京書籍中学国語教科書編集委員などを歴任。現在は千葉大学、白百合女子大学などで非常勤講師を務め、絵本専門士養成講座や昔ばなし大学でも指導。社会福祉法人芳雄会保育園図書顧問・司書として読み聞かせ活動を続けている。

主な著書に『絵本は親子のゆりかご』（NPOブックスタート）、『先生が本（おはなし）なんだね 一語りの入門と実践一』（小澤昔ばなし研究所）等。



▶ **お申込はこちら**

<申込締切>

令和8年7月24日(金)

※先着順、定員に達し次第締切。

【問合せ先】

福井県教育庁生涯学習・文化財課 子どもの読書担当

TEL:0776-20-0559(平日 8:30~17:15)

Mail: syoubun@pref.fukui.lg.jp